

東丘小だより

校長 河田 法士

令和6年(2024年)1月9日発行 第11号

学年	1	2	3	4	5	6	計
児童数(1/9現在)	100	101	110	117	91	106	625

2024年の幕明けに・・・



いよいよ2024年、新しい年を迎えました。記念すべき年越しの瞬間を起きて迎えた人、また夢の中で迎えた人、みなそれぞれだと思いますが、心機一転、新しい気持ちでスタートが切れたのではないかと信じています。

しかし、その新年の幕明けと時を同じくして、衝撃的なニュースが飛び込んできました。石川県の能登半島では1月1日というそれぞれのお正月をいつものように過ごしていたさなかに、最大震度7という大きな地震が発生したことはご存知の通りかと思えます。新型コロナにより、“当たり前が当たり前ではなくなる”体験はしましたが、被災地域の方々は、また当たり前の日常が一瞬でそうではなくなるという厳しい状況に陥っておられます。

豊中市からも消防隊が支援に出動されたという情報が、市の広報からも入ってきました。今は道路状況や被災状況により、自治体レベルでないと救援に向かうことも難しいような過酷な現状だそうです。東丘小のみなさんの中にも、もしかしたら被災された地域に実家や親せき、また知り合いなどがおられる方もおられるかもしれません。大阪から少し離れた石川県ではありますが、子どもたちには同じ時間の中で、いつものお正月を過ごすことが出来ない方々がいることに思いを馳せながら、ニュースや報道から少しでも自分事として考えることができればと思います。

その中でひとつ、子どもたちには先日まで開催されていた全国高校サッカー選手権大会についての話をしました。

3回戦まで駒を進めた石川県代表の星稜高校でしたが、1月2日に行われる試合の前日に地震が発生。2日に駆け付けはるはずの応援団は試合会場の千葉まで来ることが難しいという事態に・・・。

しかし、試合当日、スタンドにはユニフォームの黄色に合わせた応援団の姿が!!試合に敗れたものの、星稜高校の選手は最後まで熱戦を繰り広げました。

その正体は、星稜高校のサッカー部員や保護者だけではなく、31日に敗退した日大藤沢高校、第二試合の名古屋高校と岡山学芸館高校などが合流した即席の応援団。しかも、星稜の対戦相手の市立船橋高校は、急遽自校の野球部が使用していた星稜カラーのメガホンをかき集め、約350本を星稜サイドに貸し出したとのこと。

このエピソードに、子どもたちが何かを感じていれば幸いです。

新年チャレンジ



さて、2学期の終業式で、いつもなら学校に来ている6~7時間を何に使いますか?という質問をしました。私はその時間でPCのスキルを上げる宣言をし、まずはお試しのお試しでしたが、何も告げず密かにChatGPT(以後CGPT)を使って作成した終業式のあいさつを読みました。

キーワードを【校長 2学期 終業式のあいさつ】、そして【ユーモアを入れて】というリクエストも加えて作成をお願いすると、5秒経つか経たないかで見ると文章が完成!さすがCGPT、お見事でした。

「OK Google」や「Hey Siri」のような感じで、質問や指示に対して的確に返答してくれるのがAI機能ですが、リクエストに応じてどんな内容でもリクエストに沿ってまとめてくれる生成AI、素晴らしい機能だと思います。

始業式では、CGPTと組み合わせて、画像作成機能のある生成AIも使用した『東丘小学校物語』のイメージ図を紹介しました。(右上)

ICTはさらにめざましい進化を遂げているので、その流れに置いていかれないようにしながら、教育活動や仕事の改革につなげていきたいと企んでいます。(まだまだ試行錯誤は続きそうですが・・・(〜;))

さて、生成AIの素晴らしい機能についてはそのままですが、逆も然り。終業式前の12月に受講したCGPT研修の事前作業では、はじめに『箕面』について質問しました。当然よくご存じなようで、スラスラと文章が打ち出されました。

箕面の滝や紅葉などの紹介もしながら、5件のお店を紹介してくれましたが、20年近く箕面に住んでいる私の知らないお店がズラリ(;´Д`)

「さすがはCGPT!」と思って調べてみると、なんと全てが存在しないお店でした。これは『ハルシネーション』といって、AIが幻覚(=ハルシネーション)を見ているかのように、もっともらしい嘘(事実とは異なる内容)を出力するため、このように呼ばれているようです。

この不具合は現在もお研究がなされているようで、これからも精度はどんどん高くなっていくと思います。AIだって別に最初から嘘をつくつもりがないこともわかります。しかし、使う側がなんでも『さすが!』といって鵜呑みにするのも良くないようです。

従前から、情報活用能力や情報リテラシーが大切であると言われる。世の中に溢れるさまざまな情報を、適切に活用できる基礎能力を涵養することが大切だと、学校教育でも学年に応じて指導しています。

このデジタルな時代に、新聞(電子版もあります)や書籍資料などが無くならないのは、事実や根拠に基づいた信頼性の高い情報であるからこそであり、SNSやインターネット等の情報も正しいものもあれば、一見正しそうでよくよく考えると信憑性に欠けるものもあります。

そんな多様で大量の情報であふれている現代社会において、偽情報にも翻弄されることなく、事実や真実をしっかりと見極められるような能力・術を身に付けていってほしいと思います。



1月の行事予定



1	月	元旦	
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		
6	土		
7	日		
8	月	成人の日	祝・成人
9	火	始業式(11:30下校)	B週
10	水	給食開始 短縮授業(13:20下校)	
11	木	東丘タイム 清掃分担③	
12	金	二測定(6年)	SSW10-17
13	土		
14	日		
15	月	二測定(5年) 算数タイム 持久走週間(1・3・5年 ~2/2)	A週
16	火	二測定(4年)	
17	水	委員会⑥ 40分授業(13:40下校) ※市教研のため	
18	木	二測定(3年) 東丘タイム たまごのワーク(1年)	
19	金	二測定(2年)	SSW10-17
20	土		
21	日		
22	月	二測定(1年) 算数タイム	B週
23	火	社会見学(5年)	
24	水	全校朝会	SSW10-17
25	木	東丘タイム	
26	金	合同あいさつ運動 学習発表会(4年)	SSW10-17
27	土		
28	日		
29	月	算数タイム そろばん教室(3年)	
30	火	授業見学(東丘小←八中教職員)	
31	水	そろばん教室(3年)	

【2月の主な予定】

5日(月)持久走週間(2・4・6年 ~2/26) 6日(火)アイマスク体験(3年)
 9日(金)社会見学(6年:郷土資料館) 16日(金)授業参観・学級懇談
 19日(月)社会見学(3年:郷土資料館) 28日(水)6年生を送る会